

こんなことができます!

土壌改良の負担軽減にお役にたてます。



【従来の問題点】

土壌改良剤を用いて土壌を腐食化するためには、農家等にとって大きな負担となる。

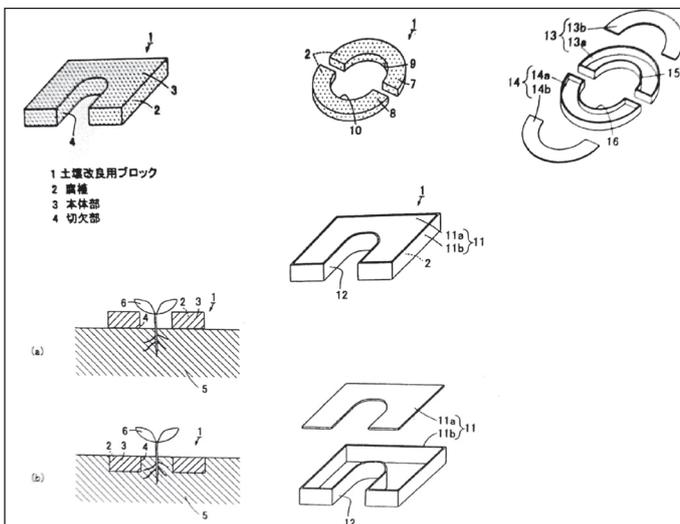
【解決したポイント】

植え付けした植物の近傍の土壌に腐食等の土壌改良物質を所定量供給することが出来、散布して混合する必要がなくなり、従来までの負担を低減することが出来る。

技術の概要

土壌改良用ブロックは、植物を栽培するための土壌を改良する物質をブロックに成形した本体部と該本体部の外周面から内部方向に向かって開口した切欠部とを備えることを特徴としている他、ブロックが水溶性のバインダー材料によって、固体化したものであることを特徴としている。

図・写真



発明者からのメッセージ

農家のみでなく、家庭菜園、植木等の鉢やプランター等にも使用できます。

ライセンス情報

- 1) 開放特許情報DB番号 / L2020000773
- 2) 特許番号 / 特許第5489041号
- 3) 公開番号 / 特開2012-072295
- 4) 出願番号 / 特願2010-218750
- 5) 出願日 / 2010.9.29
- 6) 発明の名称 / 「土壌改良用ブロック」
- 7) 特許権者 / 有限会社ヤマテク
- 8) 代表発明者 / 山口 勤
- 9) 実施権許諾・譲渡種別

■要相談	
■有	<input type="checkbox"/> 無
<input type="checkbox"/> 有	■無
- 10) 共同開発・研究の意思
- 11) サンプル提供の予定
- 12) 技術指導の意思
- 13) 実施実績 有 試作 実験 無
- 14) 事業化実績 有 無
- 15) 実施権許諾実績 有 無

連絡先

- 1) 所属 / 公益財団法人鳥取県産業振興機構
- 2) 担当者名 / 経営支援部 知的所有権センター 特許流通担当
- 3) 電話番号 / 0857-52-6722
- 4) E-mail / chizai@toriton.or.jp